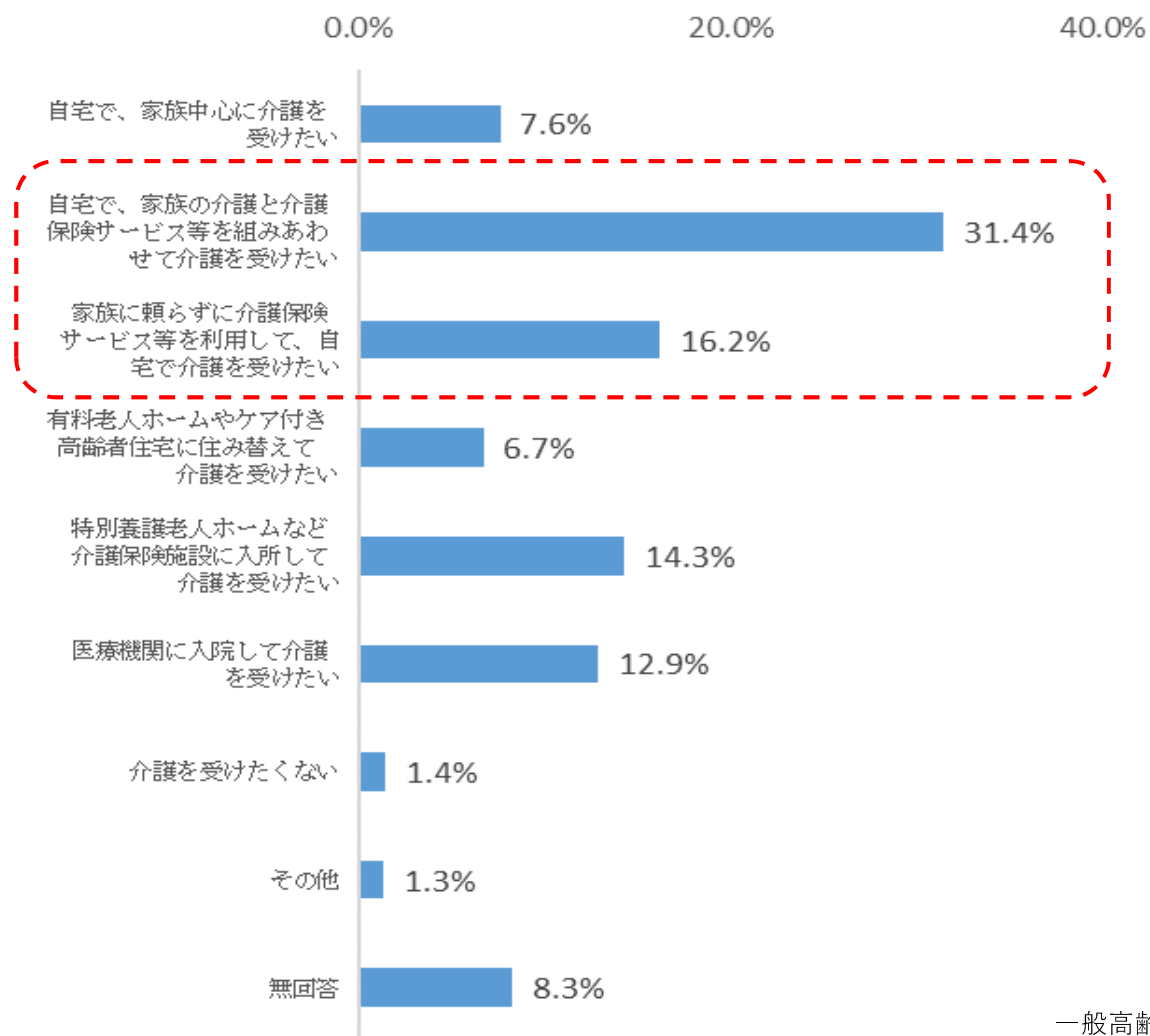


VII 県民調査から見える課題

VII-①居宅系サービスの必要性

介護が必要となった場合、どのようにしたいか



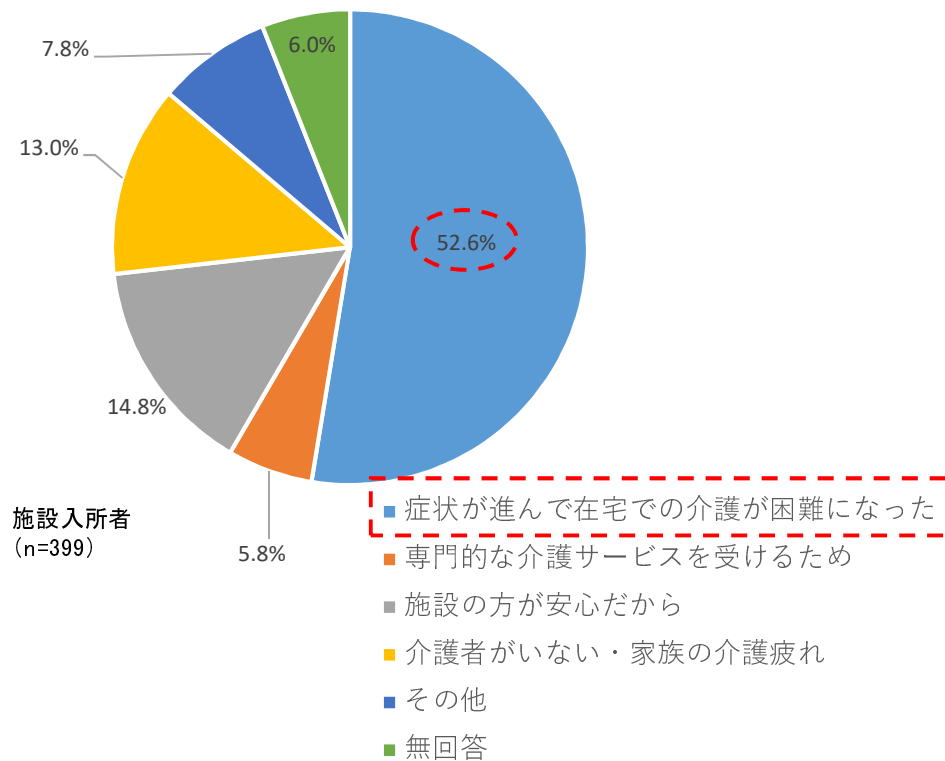
一般高齢者
(n=939)

65歳以上の高齢者で、介護を必要としない方を対象に調査を行ったところ、「自宅で家族の介護と介護保険のサービス等を組み合わせて介護を受けたい」割合が一番多く、次いで「家族に頼らずに介護保険サービス等を利用して自宅で介護を受けたい」という回答が多かった。

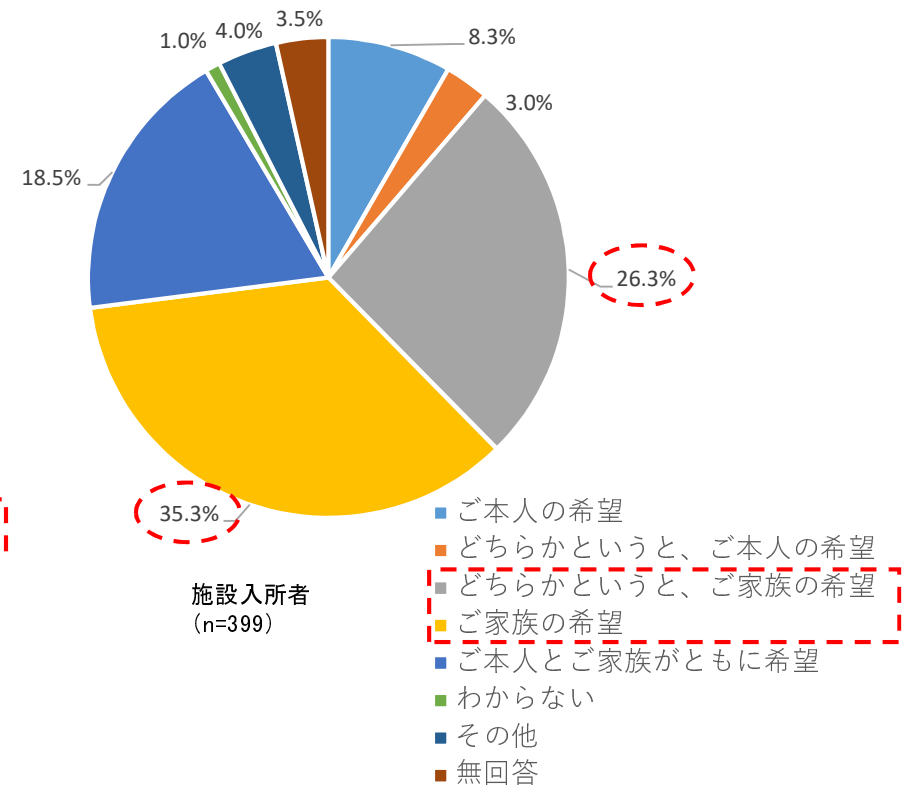
施設の入所（入院）理由と、施設への入所（入院）希望者

- ・施設入所（入院）者の半数以上が「症状が進んで在宅での介護が困難になった」という理由で入所（入院）している。
- ・家族の希望で施設へ入所（入院）するケースが多い。
（「どちらかというと、ご家族の希望」と「ご家族の希望」の合計が61.6%）

<現在の施設の入所（入院）理由>



<施設への入所（入院）希望者>



※円グラフは、調査結果を基に
長寿社会課においてグラフを作成